

**Canon**

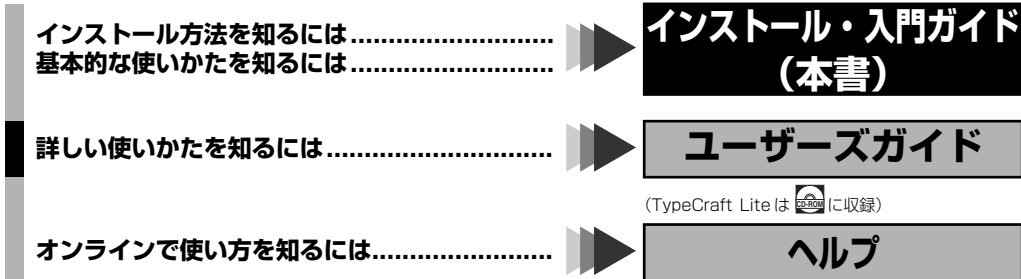
# TypeCraft

Version 3.2 / Version 3.1 Lite

**インストール・入門ガイド**

## 取扱説明書の分冊構成について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、本製品を十分にご活用ください。



- 本書とユーザーズガイドは TypeCraft 製品版 (TypeCraft 3.2) を中心に記載しています。TypeCraft Lite をご使用の場合は多少画面が異なる場合があります。

## TypeCraft Lite の制限事項について

TypeCraft Lite には製品版 (TypeCraft 3.2) に比べて以下のような制限があります。

- 登録可能な文字コードに制限があります。

TypeCraft	通常文字	18120 文字、外字 1880 文字	計 20000 文字登録可能
TypeCraft Lite	通常文字	189 文字、外字 16 文字	計 205 文字登録可能

- TypeCraft Lite で登録可能文字コード

8141-8145	8148-814B	8152-8155
815b	8169-816a	8175-8178
829f-82f1	8340-8396	f040-f04f

- 書体の作成時に、通常書体の作成が出来ません。

(かな書体と外字が作成可能です。)

# 目次

---

本書の読みかた .....	ii
マークについて .....	ii
キーについて .....	ii
書体の取り扱いについて .....	iii
商標について .....	iv

## 第1章 TypeCraft の概要

---

TypeCraft ができること .....	1-2
TypeCraft をインストールする .....	1-3
オンライン形式のマニュアルを見る .....	1-7
PDF 形式の取扱説明書を見る .....	1-7

## 第2章 外字を作成する

---

TypeCraft の操作の流れ .....	2-2
TypeCraft ・イメージエディタを起動する .....	2-5
TypeCraft を起動する .....	2-5
イメージエディタを起動する .....	2-6
文字を作成する .....	2-7
既存の文字を読み込む .....	2-7
イメージの一部を消す .....	2-8
輪郭線を取り込む .....	2-8
別の文字の偏を取り込む .....	2-9
アウトラインデータを保存する .....	2-11
アウトラインデータを文字として登録する .....	2-11
登録した文字をタイプクラフトファイルに保存する .....	2-12
外字に変換する .....	2-13

## 第3章 外字を使用する

---



外字を入力する .....	3-2
外字を JIS コードから呼び出す .....	3-4

# 本書の読みかた

---

## マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

-  **重要** • 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。
-  **メモ** • 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

## キーについて

- ファイル名、コマンド名などは、`[]`（ブラケット）囲みになっています。
- メニュー名（コマンド名）については、連続操作の時に次のような表記をしている場合があります。  
（例）**【編集】**メニュー → **【文字登録】**：**【編集】**メニューの**【文字登録】**を選択する
- 2 つ以上のキーを同時に押す時や、キーを押したまま操作する時には、次のように+でつないだ表記を取る場合があります。  
**Ctrl+R** キー：**Ctrl** キーを押したまま **R** キーを押す  
**Ctrl+** ドラッグ：**Ctrl** キーを押したままマウスをドラッグする
- 操作に使うキーは一般的なキー表記を採用しています。したがって、実際にお使いになっているキーボードがどのキーに対応するかについては、Windows のマニュアルの「キーボード対応表」に従ってキーを読みかえてください。
- 本書では Windows XP の画面を中心に記載しています。他の OS をご使用の場合は、多少画面が異なる場合があります。

# 書体の取り扱いについて

---

書体の扱いは、以下の決まりに基づきますので、ご注意ください。

平成書体は、(財)日本規格協会、文字フォント開発・普及センターの知的財産であり、これを変形加工して1組の書体またはフォントとして制作、使用、販売する等の行為は、禁止されております。

同様に、FontGallery 対応の各書体についても各フォント制作者の知的財産であり、これらの書体を変形加工して1組の書体を作成すること、およびこれらの書体に類似の1組の書体を作成することは禁止されています。権利侵害行為に関しては、フォント制作者より訴えられる場合があります。

また、一般に文字、ロゴ、イラスト等をイメージスキャナやその他の入力手段にて取り込みデジタル化、変形加工をおこなうことは、著作者の権利を侵害する場合がありますので、お客様が個人的にご利用になる以外の目的でこれらの著作物を使用される場合は、十分ご注意ください。

なお、キヤノン株式会社は、お客様が TypeCraft を使用した結果発生した、いかなる訴訟、権利侵害に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

# 商標について

---

Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。

TypeCraft、FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の登録商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。

Mfc42.dll, Msvcrt.dll Copyright 1994 - 96 Microsoft Corporation, all rights reserved.

Riched32.dll Copyright 1994 - 98 Microsoft Corporation, all rights reserved.

その他、本文中の社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

# TypeCraft の概要

この章では、TypeCraft でできることと、インストール方法を説明します。

---

TypeCraft でできること .....	1-2
TypeCraft をインストールする .....	1-3
オンライン形式のマニュアルを見る .....	1-7
PDF 形式の取扱説明書を見る .....	1-7

# TypeCraft でできること

1

TypeCraftの機能

TypeCraft は、Windows 用の TrueType フォント作成ソフトウェアです。大きく分けて、以下の 2 つの機能があります。

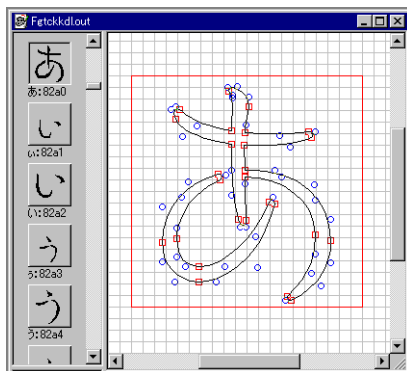
## ■ 外字を作成する

人名・地名の漢字やマークなどの特殊な文字を使いたい場合は、TypeCraft で文字を作成して、外字に変換することができます。



## ■ フォントを作成する

独自のフォントを作成したいときに、TypeCraft で文字を作成して、TrueType 形式のフォントに変換することができます。



本書では、文字を作成してから外字として登録し、アプリケーション上で入力するまでのおまな手順を説明します。詳しい操作説明については同梱の「ユーザーズガイド」を参照してください。



# TypeCraft をインストールする

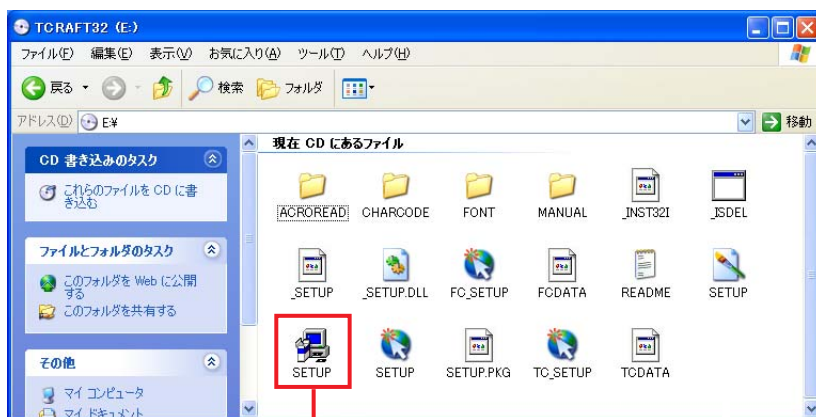
TypeCraft のインストールの手順は、以下のとおりです。

- 重要** • TypeCraft が起動されているときに、再インストールをしないでください。
- ネットワークドライブにはインストールできません。
- インストールは管理者権限 (administrator) でおこなってください。

**1** CD-ROM ドライブに CD-ROM をセットします。

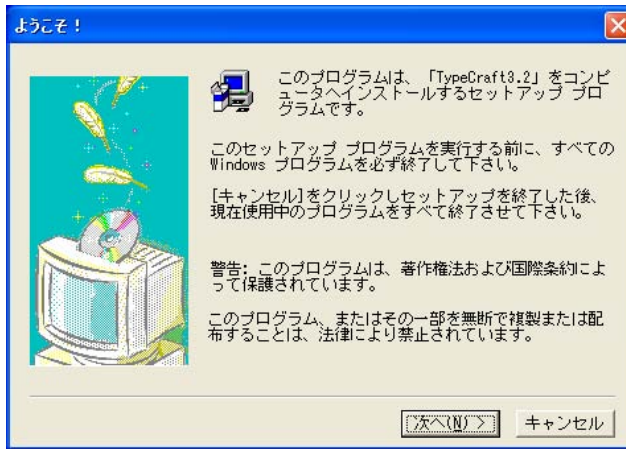
**2** [マイコンピュータ] アイコン、[CD-ROM] アイコン、[Setup] アイコン (Setup.exe) の順にダブルクリックします。

TypeCraft Lite をお使いの場合には [マイコンピュータ] アイコン、[CD-ROM] アイコン、[Program] フォルダ、[Setup] アイコン (Setup.exe) の順にダブルクリックします。



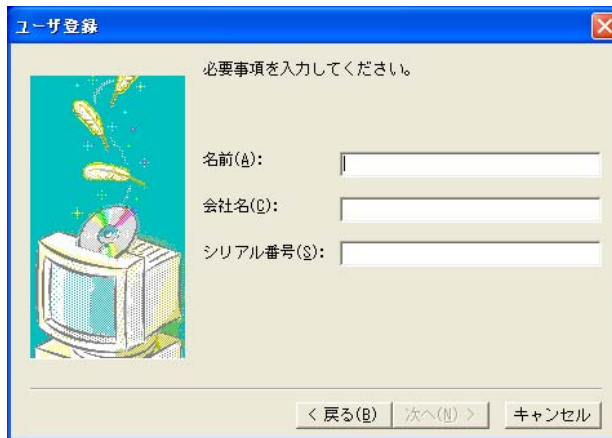
このかたちのアイコンをクリックする

[ようこそ] ダイアログボックスが表示されます。



### 3 [次へ] ボタンをクリックします。

[ユーザ登録] ダイアログボックスが表示されます。



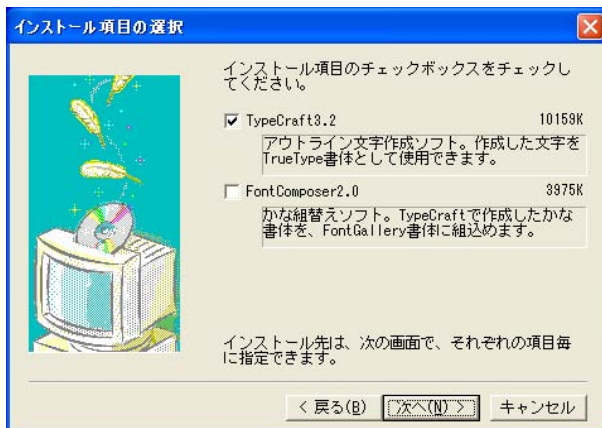
### 4 名前、会社名、シリアル番号を入力します。

名前と会社名は全角 16 文字（半角 32 文字）まで入力できます。個人でご使用になる場合は、会社名の欄にも名前を入力してください。

シリアル番号は同梱のソフトウェア製品使用許諾契約書に記載されています。半角の英数字で入力してください。

## 5 [次へ] ボタンをクリックします。

[インストール項目の選択] ダイアログボックスが表示されます。



インストールする項目は、以下の2種類あります。

- |                    |  |
|--------------------|--|
| [TypeCraft 3.2]    | TypeCraft 本体です。  |
| [FontComposer 2.0] | FontGallery の書体に、TypeCraft で作成した「かな書体」や FontGallery で提供されている「かな書体」を組み合わせるソフトです。<br>かな書体を組み合わせる場合は、インストールします。 |

インストール時にチェックマークをつけなかった項目も、再度インストールすれば、追加することができます。

## 6 インストールする項目を指定し、[次へ] をクリックします。

[インストール先の指定] ダイアログボックスが表示されます。



- 7** インストール先を変更する場合には、[参照] ボタンをクリックします  
[ディレクトリの選択] のダイアログボックスが表示されます。



[ドライブ] のリストでインストール先のドライブを選択します。

[パス] のテキストボックスにインストール先のディレクトリのパスを入力するか、[ディレクトリ] でディレクトリを選択します。

インストール先のディレクトリの指定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

指定したディレクトリが存在しない場合は「ディレクトリを作成しますか?」という確認のメッセージが表示されるので、[はい] をクリックします。

- 8** [インストール先の指定] ダイアログボックスで [次へ] ボタンをクリックするとインストールが開始されます。インストールが完了するとインストール画面が閉じられ、Windows のデスクトップの画面になります。

# オンライン形式のマニュアルを見る

取扱説明書は、CD-ROM に PDF 形式で収録されています。オンラインマニュアルを見るために、Adobe Acrobat Reader および Adobe Reader が必要です。Adobe 社ホームページよりダウンロードしてご使用ください。

## PDF 形式の取扱説明書を見る

- 1** CD-ROM 内の Manual フォルダ、Tcraft フォルダを順にクリックします。
- 2** 目的のマニュアル名をダブルクリックして開きます。

インストール・入門ガイドのファイル名は、「Tcinst.pdf」、ユーザーズガイドのファイル名は「Tcmanual.pdf」です。



# 外字を作成する

この章では、アウトラインデータを作成して、外字として、Windows に登録するまでの方法を説明します。

---

TypeCraft の操作の流れ.....	2-2
TypeCraft ・イメージエディタを起動する .....	2-5
TypeCraft を起動する.....	2-5
イメージエディタを起動する .....	2-6
文字を作成する .....	2-7
既存の文字を読み込む .....	2-7
イメージの一部を消す .....	2-8
輪郭線を取り込む.....	2-8
別の文字の偏を取り込む.....	2-9
アウトラインデータを保存する .....	2-11
アウトラインデータを文字として登録する .....	2-11
登録した文字をタイプクラフトファイルに保存する .....	2-12
外字に変換する .....	2-13

# TypeCraft の操作の流れ

本書は、既存の文字を組み合わせて外字を作成する方法について例をおって説明します。ここでは例として「浴」と「場」を合成し、「浴」(さこ)を作成する方法を説明します。実際の操作に関しては、「TypeCraft ・ イメージエディタを起動する」(→ P.2-5)以降をご覧ください。

2

外字を作成する

1 TypeCraft を起動する。

2 前に作成した外字も使用する場合は、前に作成したタイプクラフトファイルを開く。

タイプクラフトファイルは、作成した文字をまとめて保存するためのもので、タイプクラフトファイルから外字に変換します。

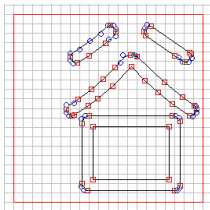
3 TypeCraft からイメージエディタを起動する。

4 既存の書体の文字「浴」のイメージを読み込む。

5 イメージの不要な部分「;」を消し、「谷」のみのイメージにする。



6 輪郭線を編集画面に取り込む。



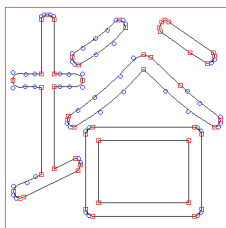
7 イメージエディタに戻る。

8 別の文字「場」のイメージを読み込む。

場

9 「易」を消し、「亊」のみのイメージにする。

10 輪郭を取り込むと、合成文字のアウトラインデータが完成する。

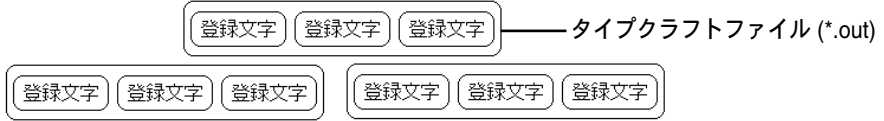


アウトラインデータ

11 アウトラインデータを登録文字として、コードを指定して保存する。

**12** 登録文字をタイプクラフトファイルに保存する。

1つのタイプクラフトファイルには、9000文字までの登録文字を保存することができます。

**13** タイプクラフトファイルから、外字に変換し、Windows に登録する。**14** TypeCraft を終了する。**15** 他のアプリケーションソフトウェアで、作成した外字を入力する。

# TypeCraft ・ イメージエディタを起動する

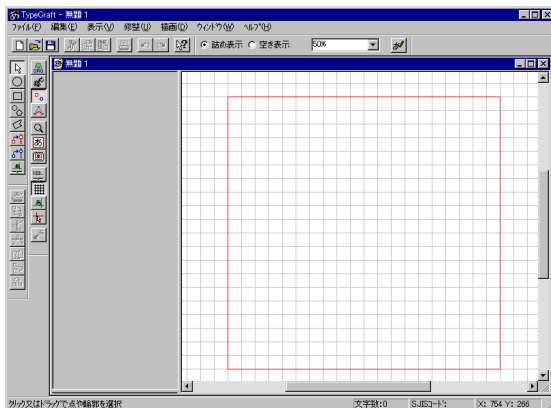
TypeCraft は「TypeCraft」と「TypeCraft イメージエディタ」の2つの画面を使って文字を作成します。

## TypeCraft を起動する

TypeCraft を起動すると、作成した文字の変形等を行なう編集画面が表示されます。

- 1 [スタート] メニューより、[プログラム] → [FontGallery] → [TypeCraft 3.2] を選択します。

TypeCraft の新規ファイルが開き、編集画面が表示されます。



この編集画面は、文字の輪郭（アウトラインデータ）を編集したり、外字を登録したりするアウトラインエディタの画面です。

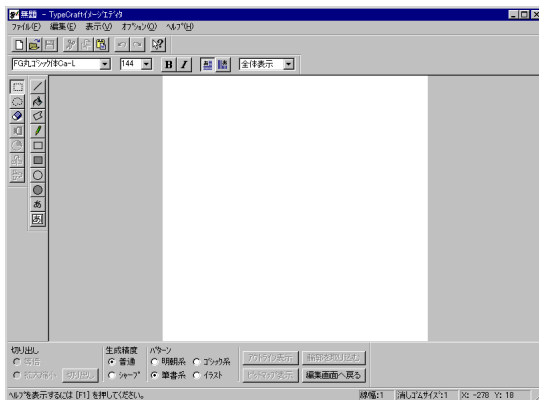
- 重要** 前に作成した外字も続けて使用する場合は、[ファイル] メニューから [開く] を選択して、タイプクラフトファイルを開き、そこに追加登録します。詳しくは、ユーザーズガイドの3章の「登録文字を修整・追加する」をご覧ください。

## イメージエディタを起動する

イメージエディタ画面では、イメージファイルや既存の文字からイメージを呼び出し、文字の輪郭（アウトライン）を抽出します。

### 1 [編集] メニューから [イメージ取り込み・編集] を選択します。

TypeCraft イメージエディタの画面が表示されます。



# 文字を作成する

登録する文字を作成する手順を説明します。本書では既存の文字を合成して新しい文字を作成する方法を例に説明します。

## 既存の文字を読み込む

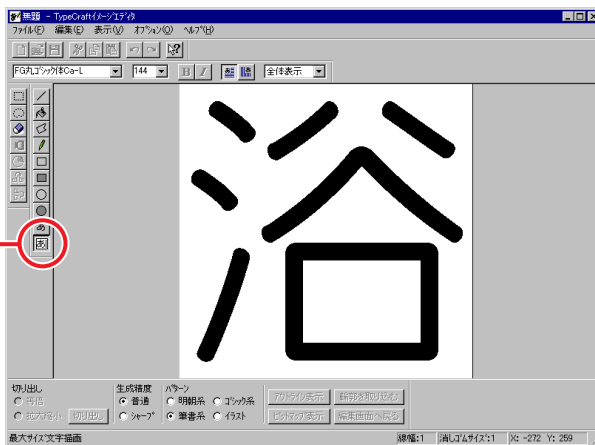
Windows に登録されている「浴」の文字をイメージとして読み込みます。

- 1 書式設定ツールバーの【書体の選択】リストから、例えば「FG丸ゴシック体Ca-L」を指定します。




- 2 【最大サイズ文字描画】ボタン **あ** をクリックし、キーボードから「浴」の文字を入力します。

【最大サイズ文字描画】ボタン



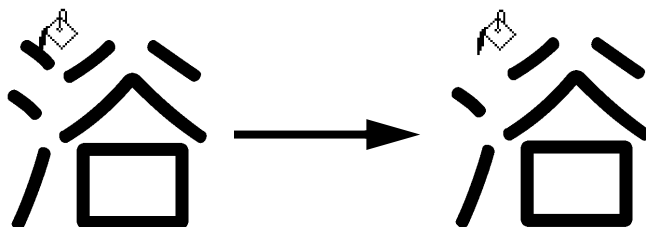
## イメージの一部を消す

イメージの不要な部分、「浴」の「彡」を消します。

**1** [塗りつぶし] ボタン  をクリックします。

**2** 「浴」の「彡」の各部分の黒いところをクリックして消します。

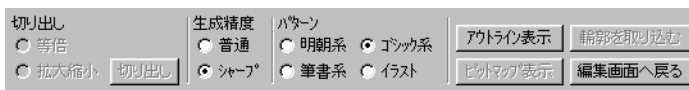
間違えてしまった場合は、[編集] メニューから、[元に戻す] を選択します。



## 輪郭線を取り込む

イメージ状態で表示されている文字の輪郭を抽出し、編集画面に取り込みます。

**1** 画面の下にある [パターン] で [ゴシック系] を選択します。

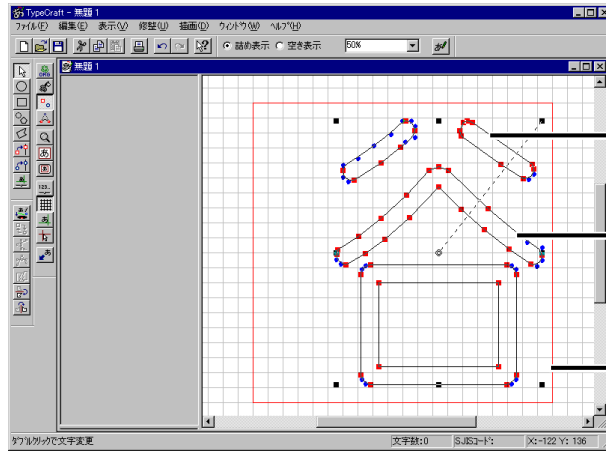


**2** [アウトライン表示] ボタンをクリックします。

「浴」の文字がアウトラインで表示されます。

**3** [輪郭を取り込む] ボタンをクリックします。

TypeCraftの画面に「谷」の輪郭線が取り込まれます。



○や□の点を「サンプル点」、文字のアウトラインを「輪郭線」、これらのデータをまとめて「アウトラインデータ」といいます。編集画面では、サンプル点を移動して文字の拡大、縮小、変形等を行うことができます。また、輪郭線を移動することもできます。詳細はユーザーズガイドを参照してください。

## 2

外字を作成する

### 別の文字の偏を取り込む

同様に「場」の文字を入力して「易」を消し、「𠂔」のみのイメージにします。このイメージから輪郭線を取り込みます。

**1** [編集] メニューから [イメージ取り込み・編集] を選択します。

イメージエディタに戻ります。

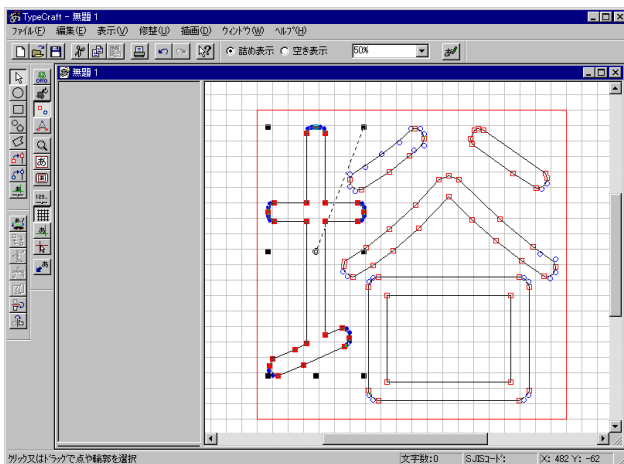
**2** [ファイル] メニューから [新規作成] を選び、保存するかどうかの確認メッセージが表示されたら、[いいえ] を選択します。

新しいイメージ編集画面が表示されます。

**3** 同様にして「場」の文字を入力し、「易」を消し、「𠂔」のイメージにします。

## 4 [パターン] の [ゴシック系] を選択し、[アウトライン表示] ボタンをクリックし、[輪郭を取り込む] ボタンをクリックします。

TypeCraft の画面に「↑」の輪郭線が取り込まれ、自動的に合成されます。



これで登録する文字のアウトラインデータが完成です。



# アウトラインデータを保存する

作成したアウトラインデータを登録文字として登録し、それをタイプクラフトファイルに保存します。

## アウトラインデータを文字として登録する

作成したアウトラインデータに文字コードをつけて、文字として登録します。

### 1 【編集】メニューから【文字登録】を選択します。

【文字登録】ダイアログボックスが表示されます。

### 2 【文字コード】に外字を登録するための文字コード、例えば「F040」（シフトJISコード）と入力します。

「文字コード」は、文字をコンピュータで扱うために、文字に割り当てる番号です。アプリケーション上で文字を入力するときはこの番号を入力することにより、作成した外字を呼び出すことができます。外字として登録するときは、16進法でF040～F9FCの間のコードを入力します。詳細は、ユーザズガイド6章の「制限事項」をご覧ください。

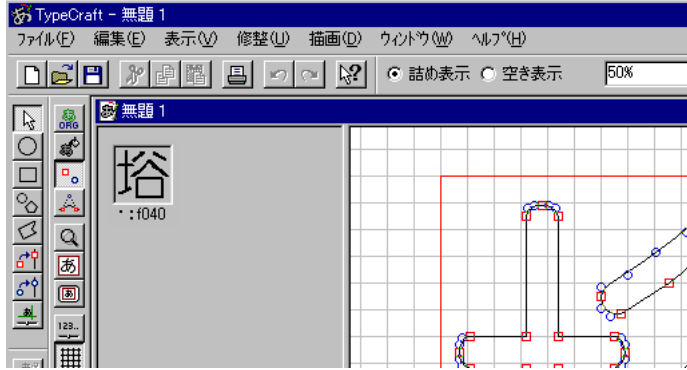


文字コードを入れると、【文字】の欄には、「・」が表示されます。

- **メモ** • かな書体のフォントを作成するときは、【文字】に対応するひらがなやカタカナを入力します。【文字】にかなを入力すると、自動的にコードが入力されます。
- 「F040」と文字コードを入力しても【登録する】ボタンが選択できない場合は、【表示】 - 【オプション】から表示される【編集/表示オプション】ダイアログボックスの【表示文字コード】タブでシフトJISコードを設定します。

### 3 [文字種] の [和文・罫線] を選択し、[登録する] ボタンを選択します。

登録した文字が画面左上に表示されます。

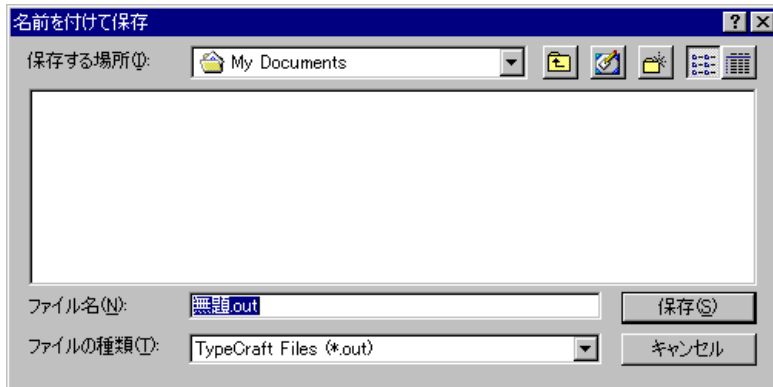


## 登録した文字をタイプクラフトファイルに保存する

登録文字は、タイプクラフトファイル（拡張子「\*.out」）に保存します。マイクロソフト標準キャラクタセット全文字（約 9,000 文字）分をタイプクラフトファイルに保存することができます。

### 1 [ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。

[名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。



### 2 [ファイル名] にタイプクラフトファイルのファイル名を入力し、[保存] ボタンを選択します。

例として「test.out」と入力します。保存する場所はどこでもかまいませんが、あとでどこに保存したか分かるような場所にします。

# 外字に変換する

タイプクラフトファイルを作成したら、Windows 上で使用できるように、外字に変換します。外字のタイプには、次の 2 種類があります。

## ■ どの書体からも使えるようにする「システム外字」

どの書体からでも作成した外字を入力できるようにしたい場合は、「システム外字」に変換します。記号類などあらゆる書体で使いたい場合に使用します。

## ■ 特定の書体のみで使えるようにする「書体従属外字」

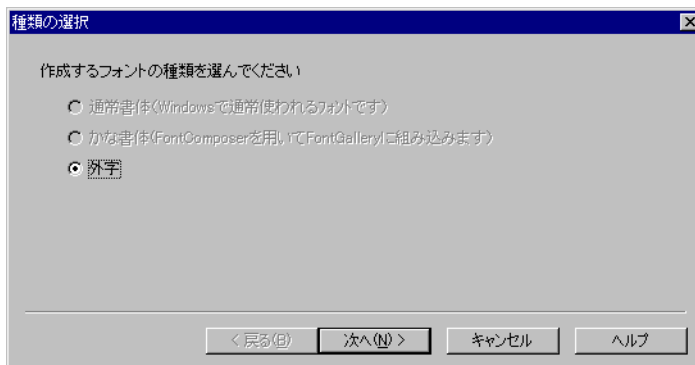
特定の書体だけで使える外字を作成したいときは、「書体従属外字」に変換します。例えば、人名などで JIS に無い文字を MS ゴシック体を元に作成した場合は、MS ゴシック体の書体従属外字にします。この外字は MS ゴシック体でのみ使用できます。

ここでは、作成したタイプクラフトファイルを「FG 丸ゴシック体 Ca-L」の書体従属外字として登録する方法を説明します。

- 重要** ・すでにシステム外字が登録されているときに登録の操作を行うと、既存のシステム外字の登録を解除してから新しい登録がされます。

## 1 [ファイル] メニューから [書体の作成] を選択します。

[種類の選択] ダイアログボックスが表示されます。



## 2 [次へ] ボタンをクリックします。

[出力ファイル名入力] ダイアログボックスが表示されます。



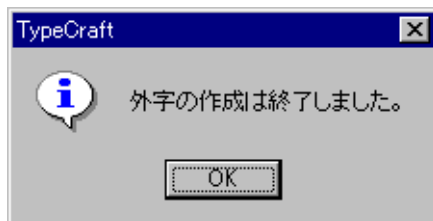
## 3 [次へ] ボタンを選択します。

[作成するフォントの確認] ダイアログボックスが表示されます。



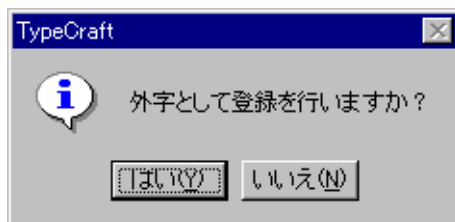
- 4** 表示された設定でよい場合は [完了] ボタンを選択します。設定をやり直す場合は [戻る] ボタンを、書体の作成を中止する場合は [キャンセル] ボタンを選択します。

[出力ファイル名入力] で指定したフォルダに、(\*.tts) の拡張子が付いた名称で外字のファイルとして出力され、以下のメッセージが表示されます。



- 5** [OK] ボタンを選択します。

外字として登録するかどうかの確認メッセージが表示されます。

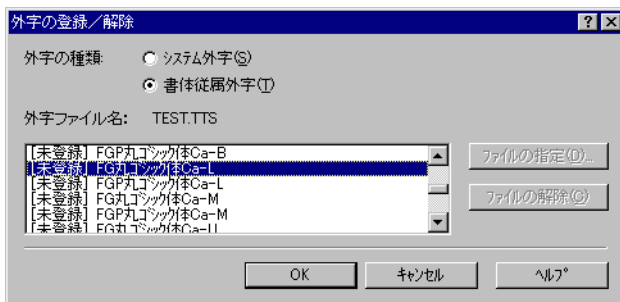


- 6** [はい] ボタンを選択します。

[外字の登録/解除] ダイアログボックスが表示されます。

- 7** [外字の種類] で [書体従属外字] を選択し、下の欄から書体従属外字の元になる書体 (ここでは、「FG 丸ゴシック体 Ca-L」) を選択し、[OK] ボタンをクリックします。


書体従属外字が登録されます。



- 8** [ファイル] メニューから [TypeCraftの終了] を選択します。

イメージエディタのイメージを保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- 9** [いいえ] を選択します。TypeCraft が終了します。

-  **メモ** • 書体従属外字が不要になった場合は、ユーザズガイド 5 章より「外字を登録・解除する」の「システム外字や書体従属外字の登録を解除する」を参照して登録を解除してください。ファイルも不要な場合は、test.tts のファイルを削除してください。

# 外字を使用する

---

外字を入力する .....	3-2
外字を JIS コードから呼び出す .....	3-4

# 外字を入力する

作成した外字「裕」を Windows のアプリケーション上で入力してみましょう。  
ここでは、「FG 丸ゴシック体 Ca-L」の書体従属外字として Windows の「ワードパッド」上で入力します。

 **メモ** • 外字の入力方法は IME（日本語入力システム）により異なります。

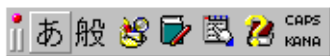
## 3

外字を使用する

**1** [スタート] メニューより、[プログラム] → [アクセサリ] → [ワードパッド] を選択します。

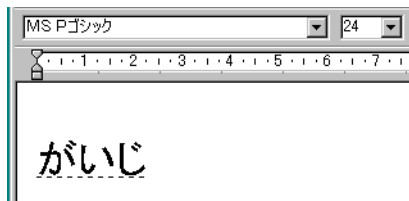
ワードパッドが開きます。

**2** IME の入力モードを「ひらがな入力モード」にしておきます。

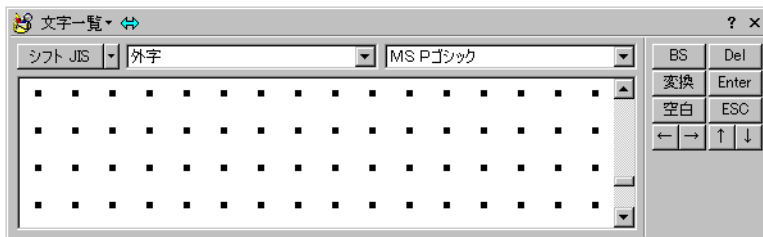


入力モード：ひらがな

**3** 「がいじ」と入力し、そのまま変換せずにキーボードの [F5] キーを押します。



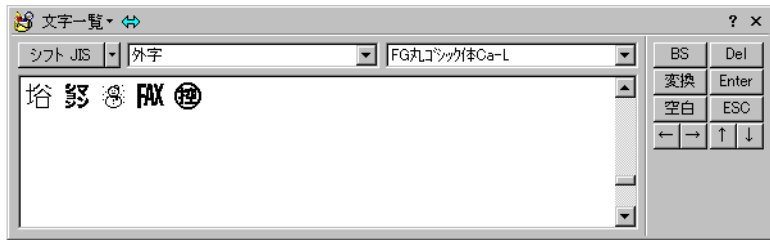
[文字一覧] ダイアログボックスが表示されます。





## 4 [文字一覧] ダイアログボックスで、従属させている書体（ここでは「FG丸ゴシック体Ca-L」）を選択します

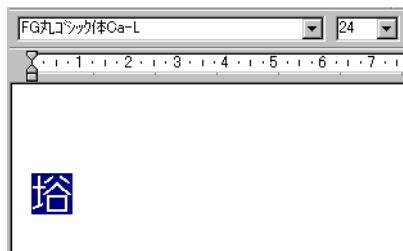
作成した外字が表示されます。



## 5 「裕」をクリックし、ワードパッドで「・」の状態が表示されたら、[Enter]キーを確定します。



## 6 入力された外字を範囲指定し、ワードパッドで書体従属外字で指定した書体（FG丸ゴシック体Ca-L）を選択します。



作成した文字が入力されました。

3

外字を使用する

# 外字を JIS コードから呼び出す

作成した外字「裕」を JIS コードを入力して呼び出してみましょう。  
ここでは、「FG 丸ゴシック体 Ca-L」の書体従属外字として Windows の「ワードパッド」上で入力します。

 **メモ** • 外字の入力方法は IME（日本語入力システム）により異なります。

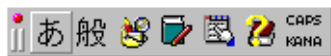
3

外字を使用する

**1** [スタート] メニューより、[プログラム] → [アクセサリ] → [ワードパッド] を選択します。

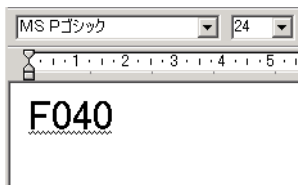
ワードパッドが開きます。


**2** IME の入力モードを「ひらがな入力モード」にしておきます。



入力モード：ひらがな

**3** 作成した外字の文字コード「F040」を入力して、そのまま変換せずにキーボードの [F5] キーを押します。

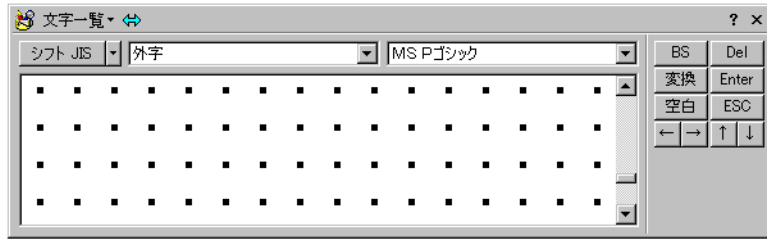


 **メモ** 文字コード番号の前に以下の文字を追加することによって、異なるコードで入力することができます。

- ・ Unicode : U
- ・ JIS コード : J
- ・ シフト JIS コード : S
- ・ 句点コード : K

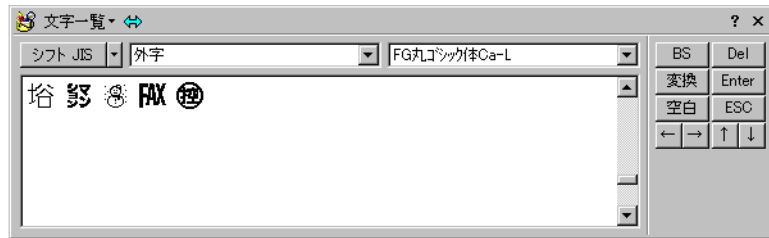
文字コード番号だけ入力した場合は、シフト JIS コードでの入力となります。

[文字一覧] ダイアログボックスが表示されます。



#### 4 [文字一覧] ダイアログボックスで、従属させている書体（ここでは「FG丸ゴシック体Ca-L」）を選択します

作成した外字が表示されます。



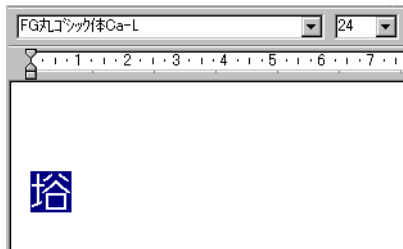
#### 5 「裕」をクリックし、ワードパッドで「・」の状態が表示されたら、[Enter] キーを確定します。



3

外字を使用する

- 6** 入力された外字を範囲指定し、ワードパットで書体従属外字で指定した書体（FG丸ゴシック体Ca-L）を選択します。



作成した文字が入力されました。

**3**

外字を使用する



# お客さまご相談窓口について

---

本製品についてのご相談は、下記の窓口にご連絡ください。

**お客様相談センター（全国共通番号）**

**050-555-90091**

[受付時間] <平日>9:00～12:00 / 13:00～17:00

（土日祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9156 をご利用ください。

※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

---

**Canon**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

Pub No. SE-IJ-327-V8

© CANON INC. 2006

PRINTED IN JAPAN